

2011年「消費税しらべ」報告

【調査の概要】

日本生協連では、毎月の家計データを全国集計している「全国生計費調査」とは別に、家庭で負担している消費税の調査（年間集計）を行っています。2011年は、36生協の707世帯（有効回答数）にご協力いただきました。

本調査は、生協組合員一人ひとりが一年間の家計簿を見直し、消費支出から非課税部分（家賃や学校教育費など）を差し引いて税額を算出したものです。

この報告では、主な収入を「給与・賞与」と回答した世帯（以下、「給与所得世帯」とよぶ）と「年金」と回答した世帯（以下「年金世帯」とよぶ）を区分けしています。また月々の収入と年収をあわせて提供いただいているため、所得階層別の集計もしています。

特 徴

- 1世帯あたりの年間消費税額は平均166,966円。2009年以降、減少傾向にある消費支出に比例して、ここ数年わずかずつ減少しており、物価の下落傾向及び消費支出の減少傾向を反映していると考えられます。
- 収入に占める割合では、年収400万円未満世帯は1,000万円以上世帯の1.71倍の消費税負担となっています。低収入世帯の方が負担率が高いという「逆進性」がみられます。

「2011年 消費税しらべ」集計数値

1. 調査世帯全体

年収帯	件数	世帯主年齢	家族数	実収入計	消費支出計	非課税支出	消費税	負担率
400万円未満	138件	63.9	2.4	3,136,308	2,781,794	462,037	107,926	3.44%
400～599万円	219件	55.7	3.2	4,910,556	3,744,432	618,657	144,877	2.95%
600～799万円	138件	50.6	3.6	6,911,003	4,595,194	937,677	168,192	2.43%
800～999万円	106件	50.9	3.7	8,855,105	5,623,205	1,242,571	199,148	2.25%
1000万円以上	106件	52.2	3.9	12,720,737	7,077,623	1,329,293	255,684	2.01%
全 体	707件	55.1	3.3	6,717,086	4,504,021	850,444	166,966	2.49%

2. 給与所得世帯

年収帯	件数	世帯主年齢	家族数	実収入計	消費支出計	非課税支出	消費税	負担率
400万円未満	38件	50.7	3.1	3,075,827	2,673,700	506,180	99,770	3.24%
400～599万円	127件	45.6	3.7	5,024,825	3,543,360	732,747	128,962	2.57%
600～799万円	115件	46.7	3.8	6,983,652	4,660,310	936,708	171,225	2.45%
800～999万円	97件	49.2	3.7	8,820,011	5,790,708	1,304,695	203,989	2.31%
1000万以上	102件	51.5	4.0	12,754,553	7,221,857	1,363,250	260,419	2.04%
全 体	479件	48.2	3.7	7,755,030	4,980,942	1,013,825	179,979	2.32%

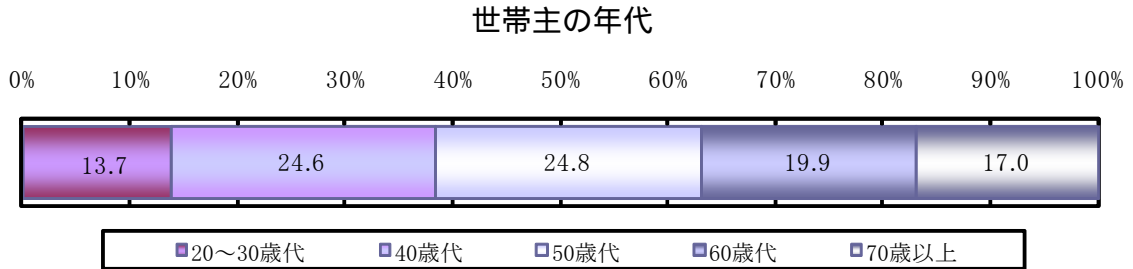
3. 年金世帯

年収帯	件数	世帯主年齢	家族数	実収入計	消費支出計	非課税支出	消費税	負担率
400万円未満	93件	69.9	2.1	3,223,522	2,830,968	450,016	111,019	3.44%
400～599万円	83件	72.1	2.3	4,694,133	4,059,424	446,526	170,131	3.62%
600～799万円	19件	72.8	2.7	6,588,422	4,185,123	800,906	154,610	2.35%
800～999万円	8件	70.8	3.3	9,280,674	3,874,309	605,622	147,160	1.59%
1000万以上	4件	69.0	2.3	11,858,425	3,399,635	463,381	134,938	1.14%
全 体	207件	71.1	2.3	4,522,994	3,499,143	487,096	140,581	3.11%

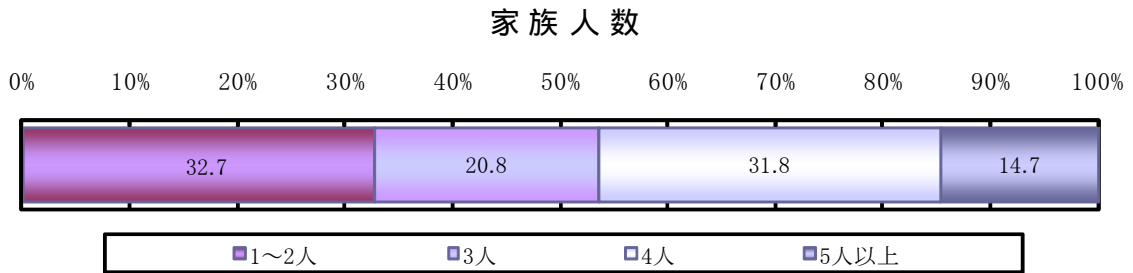
1. 提出世帯の概要

① 36 生協 707 世帯が参加しました。

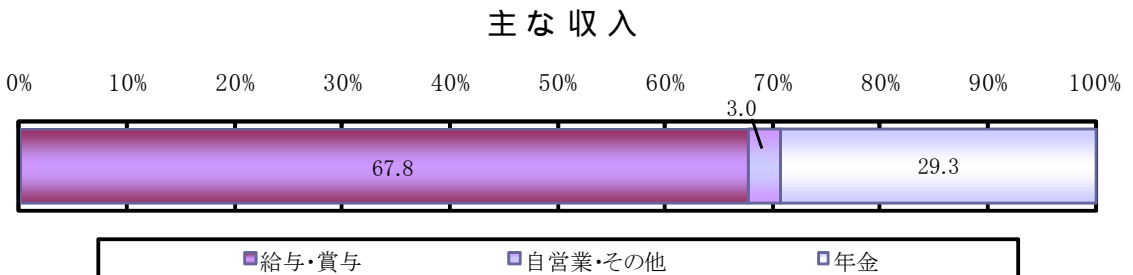
② 世帯主平均年齢は 55.1 歳です。 2010 年に比べて 1.5 歳高くなっています。



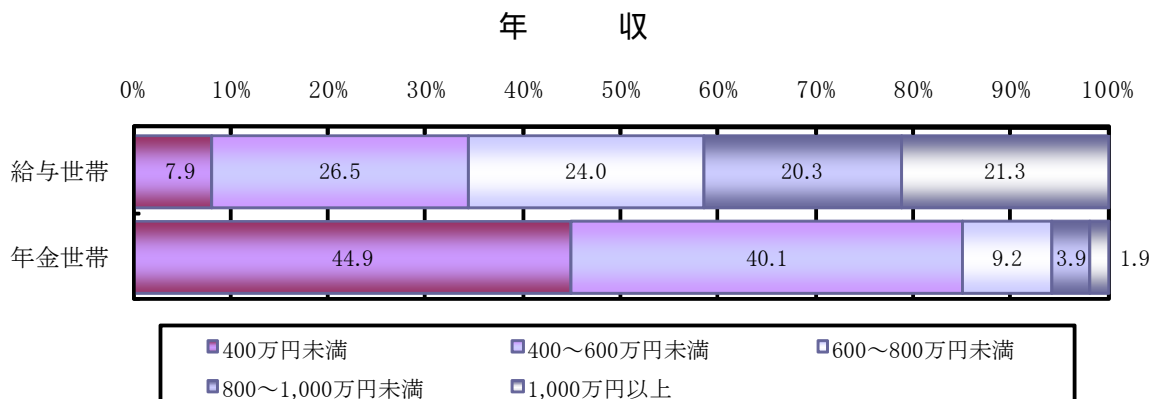
③ 平均家族人数は 3.3 人です。 2010 年に比べて 0.1 人減少しています。



④ 各世帯の主な収入は、2010 年に比べ給与所得世帯の割合が 4.2%減り、年金世帯が 4.1%増えています。



⑤ 平均年収は、給与所得世帯では 776 万円、年金世帯では 452 万円となっています。 2010 年に比べて給与所得世帯の年収は約 1 万円増加、年金世帯は約 2 万円減少しています。

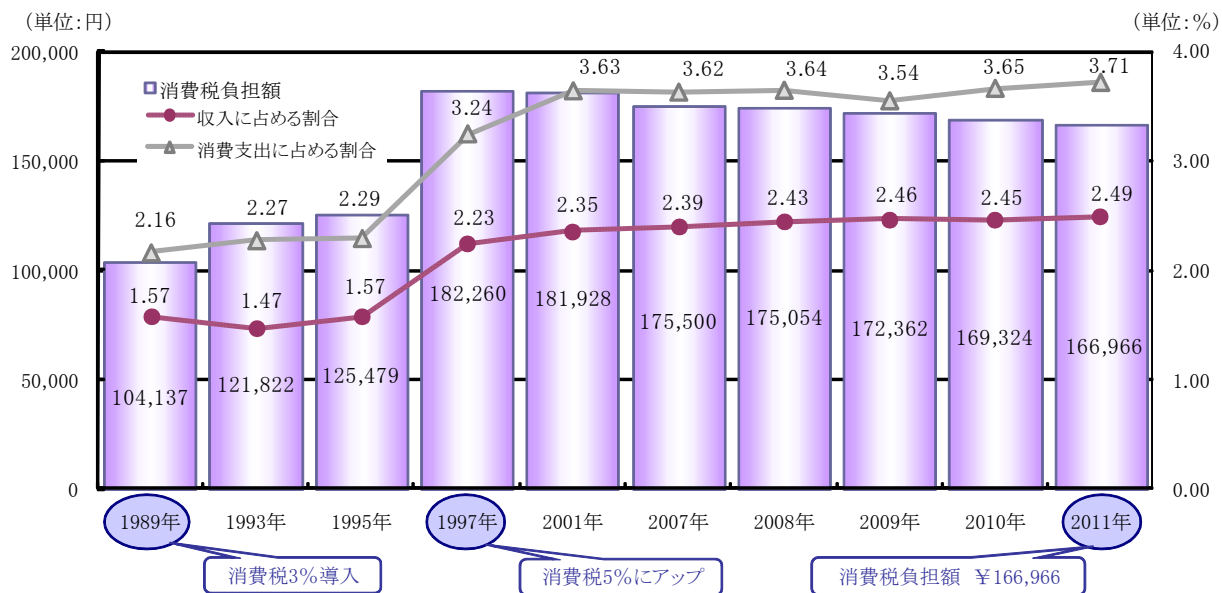


2. 消費税負担の状況

- ① 1世帯あたりの年間消費税額は平均166,966円。2009年以降、減少傾向にある消費支出に比例して、ここ数年わずかずつ減少しており、物価の下落傾向及び消費支出の減少傾向を反映していると考えられます。

2011年の年間消費税負担額は、提出世帯全体平均で166,966円。収入に占める割合は2.49%、消費支出に占める割合は3.71%で、金額はわずかに減少しましたが、割合は高くなっています。

消費税の税額と家計に占める割合の推移（調査世帯全体）



- ② 収入に占める割合では、年収400万円未満世帯は1,000万円以上世帯の1.71倍の消費税負担となっています。低収入世帯の方が負担率が高いという「逆進性」がみられます。

所得階層別にみると、負担額は年収1,000万円以上の世帯で255,684円、400万円未満の世帯で107,926円と2.37倍となっていますが、年収に占める負担割合では400万円未満の世帯で3.44%と高く、1,000万円以上世帯の2.01%の1.71倍という負担率となっています。低収入世帯ほど負担率の高い状況が続いています。

所得階層別の消費税負担額と収入に占める割合（調査世帯全体）

